

創る、巡る、贈る



福島県大熊町

広報おおくま

2025

9

No.638

会津東山盆踊り



— 今月の表紙 —

会津東山盆踊り
(掲載記事 4 ページ)

特集 / 災害への備え

まちの話題 4 ページ | お知らせ 10 ページ | すこやかライフ 20 ページ | 町民掲示板 23 ページ

災害への備え

～命を守る準備を
振り返りましょう～

9月1日は、「防災の日」です。この日は1923年発災の「関東大震災」の教訓から制定されました。大熊町は、2011年3月11日の東日本大震災と福島第一原発事故を経験した町です。予測不能な有事に備え、ご自身や家族の命を守るための準備を再確認しましょう。

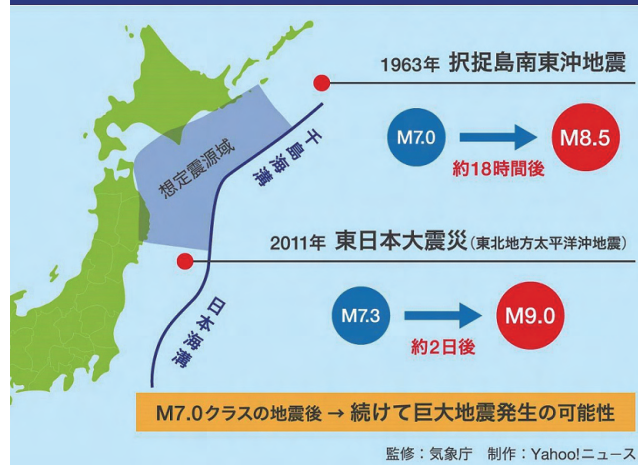
今後発生が予想される地震について

政府の地震調査委員会による日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震の発生確率は、宮城県沖で30年以内に80～90%と高い確率で予想されています。

日本海溝・千島海溝沿いの地震とは、千葉県沖から北海道千島列島沖を震源とする地震です。マグニチュード7クラスの地震の後に、さらに大きな8クラス以上の地震が続けて起きる地震を「後発地震」と呼びます。後発地震が続いた場合、気象庁から北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されます。

資料：「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震について」（気象庁(jma.go.jp)より）

日本海溝・千島海溝の位置／過去の巨大地震



北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されたら？

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表された場合、発表から1週間程度は、地震への備えを再確認し、すぐに避難できる態勢の準備などを行ってください。なお、水や食料の備蓄は、慌てて買い出しに行くことがないよう、普段から定期的に確認しておきましょう。

日頃からの備えが大切です

北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されても、発表期間の1週間に、被害を伴うような大地震が発生しないことがほとんどですが、巨大地震が何の前触れもなく発生する場合があります。突発的に大きな地震が発生した場合に備えて、日頃から地震への備えを徹底しましょう。

北海道・三陸沖後発地震注意情報について
(内閣府ホームページ)



南海トラフ地震臨時情報について
(内閣府ホームページ)



命を守るため、避難情報を確認しましょう

町や国・県が避難情報を発令した際は、表を参考にしましょう。

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	大雨浸水 低地の浸水や 小さな河川の氾濫	河川氾濫 1級河川などの 大きな河川の氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や 高波による浸水	住民が取るべき行動
5	レベル5 大雨特別警報	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
~~~~~〈警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！〉~~~~~					
4	レベル4 大雨危険警報	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
3	レベル3 大雨警報	レベル3 氾濫警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
2	レベル2 大雨注意報	レベル2 氾濫注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
1	早期注意情報				災害への心構えを高める

※情報名称の最終決定は、法制度などとの関係も踏まえ、気象庁・国土交通省が行う  
資料：防災気象情報の体系整理と最適な活用に向けて（気象庁より）

## 平時からの日頃の備え

いざという時のため、物資をあらかじめ準備しておくことが大切です。自宅で避難生活を送ることも想定し、平時から防災グッズ等を準備しておくで安心です。  
※詳細は、ふくしまマイ避難シートを確認してください。



防災グッズー  
ふくしまマイ  
避難シート

## 災害用として、食料を備蓄しておきましょう。

備蓄していた食品が古くなってきたら食べて、消費した分は買い足し備蓄していく「ローリングストック法」を行い、災害に備えましょう。



大熊町防災マップ 11 ページより

## 避難所について

大熊町では現在、4か所の避難所があります。そのうち、最初に開設する避難所が大熊町役場となっており、避難者の人数によって順次ほかの避難所を開設していきます。



大熊町ハザードマップ

また、普段過ごす地域の避難経路も平時から確認しておくことも大切です。

※詳細は、町のホームページをご確認ください。

## 災害時の情報伝達の把握

災害時の情報を確実に入手できるよう、情報伝達を確認しましょう。

### ・戸別受信機貸し出し

防災行政無線の音声を屋内で聞くための戸別受信機を貸し出しています。

集中豪雨の際など、防災行政無線の音が聞きづらく、情報収集が遅れる可能性もあるため設置をご検討ください。

問環境対策課 ☎ 0240(23)7843





## 大熊と会津の交流を深める 会津東山盆踊り



会津若松市東山温泉で昭和19年から行われている夏の風物詩「会津東山盆踊り」が8月1日から8月4日の日程で開催されました。

8月2日には「大熊町・台東区 絆の夕べ」と題し、会津で暮らす大熊町民や戦時中に同市へ集団疎開した経験を持つ方々が盆踊りに参加し、集まった市民や観光客と交流を深めました。

吉田淳町長は現在の町の様子を紹介するとともに「皆さんと踊り、笑い合い、思い出を作ることができるのは何よりの喜びです」と開催を祝いました。

熊川盆踊り愛好会による熊川盆唄のお囃子や東山芸妓衆の民謡「会津磐梯山」に合わせて、参加者らは踊りの輪を広げました。

1 盆踊りを踊る大熊町民ら  
3 町キャラクターの法被を身に着け、会津若松市民らと踊った町関係者

2 大やぐらの舞台であいさつした吉田町長（中央）  
4 会津の伝統を楽しんだ吉田町長と渡辺利綱前町長





## 新競技でも交流深める 令和7年度双葉郡スポーツ交流大会

令和7年度の双葉郡スポーツ交流大会が、7月5日に楡葉町と富岡町の会場で開催されました。今年からはサッカーが新しく競技に加わり、全部で7つの種目で郡内の住民たちが熱い戦いをくり広げました。

大熊町は7種目のうち6種目に出場し、グラウンド・ゴルフとソフトテニスの2つで準優勝という素晴らしい結果を残しました。

3位決定戦まで挑んだサッカーでは、富岡町と対戦。1点を奪いましたが、1対4で惜敗し、入賞には届きませんでした。

各競技の様子は「大熊町写真館」でご覧いただけます。



### 〈競技成績〉

1 グラウンド・ゴルフ 1位 広野町、2位 大熊町、3位 富岡町  
3 バスケットボール 1位 富岡町、2位 浪江町、3位 楡葉町  
5 野球 1位 浪江町、2位 広野町、3位 富岡町・楡葉町

2 サッカー 1位 広野町、2位 双葉町、3位 富岡町  
4 バレーボール 1位 広野町、2位 双葉町、3位 楡葉町  
6 ソフトテニス 1位 双葉町、2位 大熊町、3位 富岡町



## 何ができるかわかるかな？ ふうせんおじさんのバルーンアートショー



坂口さん(中央)と、プレゼントされたバルーンアートを手に記念撮影に収まる園児たち

震災後に町の子どもたちを元気づけるため、毎年町立校を訪れている「風船おじさん」こと坂口政弘さんが6月24日、東大阪市から学び舎ゆめの森に来てくださいました。

坂口さんは子どもたちに「何ができるかな？」とさまざまな色や大きさの風船を使い、動物やギター、ハートなどのバルーンアートを作りました。

ショーの後には、子どもたちに欲しい風船の種類を聞き、プレゼント。たくさんの笑顔と数多くのバルーンアートを届けました。

## 親子で一緒にミニ運動会 認定こども園保育参観

6月27日、認定こども園「学び舎ゆめの森」でミニ運動会が行われました。

園児たちは紅組と白組に分かれて、8つの競技で勝ち負けを競いました。

また、保護者だけが出場する「紅白オセロ」競技もあり、出場した保護者たちは、子どもたちの応援を受けながら、一生けん命がんばる姿を見せてくれました。

最後の種目だった紅白対抗リレーでは、最終走者が最後のコーナーに差しかかるまで、どちらが勝つかわからないほどの好勝負が見られました。



白熱の競争を見せた紅白対抗リレー



縁日コーナーを楽しむ園児たち

## 園児たちが笑顔で縁日体験 こども園なつまつり

8月1日に、認定こども園学び舎ゆめの森で先生たちの工夫を凝らした手作りの「夏まつり」が開催されました。

今年も、園内にお化け屋敷や輪投げコーナーなどが設けられ、保護者も一緒に各催しを楽しみました。

お化け屋敷では、薄暗い部屋でおばけに仮装した先生が待ち構え、園児・保護者らを驚かせました。輪投げコーナーでは、何度も挑戦して輪を通すたびに歓声上がるなど、会場は終始にぎやかな雰囲気になりました。

「子どもたちの楽しそうな様子が見られてよかった。また仕事も頑張れます」保護者たちにとっても夏の楽しい思い出となりました。



## 楽しい夏は交通安全から 夏の交通安全フェスティバルin大熊

7月18日、双葉警察署主催による「夏の交通安全フェスティバル in 大熊町」が、町交流施設 link 大熊で開催されました。

施設内では、自動車の運転や横断歩道の歩行シミュレータにより、交通事故防止への関心を高めました。

また、屋外では白バイや県内で唯一の水素パトカーの展示が行われ、来場者は実際に車両に乗り込むなどして、警察署員から車両や交通に関する説明を受けました。



運転シミュレータの説明を受けた来場者ら

## 長年の議会運営に貢献 渡辺博之さん高齢者叙勲



受賞の記念写真に収まる渡辺さんご夫妻(中央2人)

元大熊町議会議員の渡辺博之さんが高齢者叙勲を受章されました。

渡辺さんは昭和54年から平成11年までの20年間、大熊町議会議員として連続5期にわたり在職され、地方自治の確立に大きく貢献されました。その功績からこのたび叙勲を受章されました。

叙勲は、渡辺さんのご自宅でご自宅に相双地方振興局高橋和司局長と吉田淳町長から伝達され、これまでの功績をたたえました。

## 全国大会での戦績を報告 第8回全日本ラージボール卓球選手権大会

熊3区の伊藤昌夫さんが香川県高松市で開かれた第8回全日本ラージボール卓球選手権大会に出場しました。

伊藤さんは男子シングルス80(80歳以上)の部で準優勝、混合ダブルス160(合計年齢160歳以上)で第3位の好成績を収めました。

7月31日、伊藤さんは町役場を訪れ、吉田淳町長、吉岡健太郎副町長に大会結果を報告、「健康を第一に、来年は優勝を目指したい」と抱負を述べました。



準優勝の好成績を報告した伊藤さん(中央)



## 姉妹都市 35 周年を前に交流を深める バサーストの中高生来町

オーストラリア・バサースト市の中学生・高校生が7月7日、大熊町を訪れました。

町とバサースト市は1991年から姉妹都市協定を結び、使節団の派遣や交換留学を通し、長年交流を重ねてきました。今回、震災後初めてバサースト市の中高生たちが大熊町を訪れることができました。当日は学び舎ゆめの森の子どもたちとの交流や起き上がり小法師の絵付け、短冊に願いを込めて笹竹に飾る体験を通して大熊町を満喫いただきました。

来年は協定締結35周年を迎えます。



姉妹都市協定30周年記念植樹 八重桜「はるか」(頭森公園)の前で

## 自分の思いを家族に残すため もみの木大学でエンディングノート講和

7月24日、町内で毎月開講されているもみの木大学の講座で「エンディングノートの話」



授業を熱心に聞く受講者ら

に関する講座が開催され、受講生らが自らの生活を振り返り希望を記す準備や方法を学びました。

高瀬芳子さんを講師に、デジタル化が進む現代において、自身に万が一のことがあった場合に備え、家族や周囲が困らないよう必要な情報を整理しておくことの大切さが語られました。

財産や医療・介護に関する希望の記載方法に加えて、スマートフォンやSNSのアカウントなど、デジタル遺産の扱いについても触れました。受講者たちは配布されたエンディングノートを手に取り、自身の生活を振り返りながら、熱心にメモを取っていました。

## 著名人から特別な学びを受ける FUTABA 1DAY SUMMER SCHOOL

郡内の小中学生を対象とした交流会「FUTABA 1DAY SUMMER SCHOOL」が8月1日、広野町のふたば未来学園で開かれました。双葉郡教育復興ビジョン協議会の主催。

今回の開催で10回目となる本交流会は、作詞家の秋元康さんが初回から全体プロデュースを務め、普段受けることができない学びを経験できました。



ショート動画のSNS投稿授業を選択した生徒ら





# OIC | OKUMA INCUBATION CENTER

大熊インキュベーションセンター



全文はこちらから

OIC OKUMA INCUBATION CENTER  
大熊インキュベーションセンター

## 入居者紹介 OIC ってどんなところ？利用者インタビュー

2022年7月に開所した大熊インキュベーションセンター(OIC)には、現在120社以上の企業が入居しています。大企業から起業準備中の大学生までが入居し、業界・業種もさまざま。毎日にぎわっているOICの魅力をお伝えするため、OIC広報担当が公式HP「OIC入居者紹介」の中から「どのような企業が利用しているのか」「どのような人と会えるのか」などをご紹介します。

### 関口 Labo-Design 技術士事務所

今回は、入居企業インタビュー第49社目として、関口 Labo-Design 技術士事務所をご紹介します。代表の関口芳弘さんにお話を伺いました。

関口 Labo-Design 技術士事務所は、関口さんが福島県浜通りでの技術貢献を目的に設立したもので、主に「企業への技術コンサルティング」と「理数科教育」という二つの柱で事業を展開しています。理数科教育では、若い技術者の資格取得支援と子どもたちへの出前授業を実施しています。

出前授業は、関口さんが以前、理化学研究所に勤務していた際に社会貢献事業として始めたもので、小中学校での理科授業の実施がきっかけでした。その授業が好評を博し、教育委員会などからの依頼を受けるようになったことで、現在は全国の学校や施設で年間約30回以上の授業をしています。

「授業を通じて“目から鱗が落ちる”ような体験をしてもらいたい」と語る関口さん。子どもたちやその保護者が、身の回りにあふれる技術や工学、数学に触れ、新たな発見をすることで、日常の風景が少し違って見えるようになることを目指して活動しています。

現在は浪江町に居住、双葉町の間蔵施設内で技術者として勤務、週末は東京に戻ってご家族と過ごしているという関口さん。大熊町ではOICを拠点に活動するほか、趣味の音楽を仲間と楽しんだり、お気に入りの飲食店を訪れたり、地域とのつながりも深めています。

技術の楽しさに触れられる出前授業、ぜひ一度ご参加ください！



### 農地所有適格法人 ちーの

記念すべき50社目は、農地所有適格法人ちーの代表のナカヤチ美昭さんにお話を伺いました。

ちーのは、休耕田等を活用し、コメの生産を通じて社会課題の解決に挑む農業法人です。現在、東京ドーム約9個分に相当する45haの農地をわずか3人で運営。赤字率が90%以上とも言われるコメづくりの中で、原価率35%を達成しています。その背景には、人工衛星データやドローンの活用、また、田に苗を植えるのではなく、直接種をまく「直播」、栽培技術など水を使わない先端技術の導入があります。

さらに、コメ由来のバイオプラスチックやバイオレザーなど、余ったコメを非食用として活用する技術やライスミートなどの代替肉などの研究も進めています。

こうした挑戦の根底には、将来の人口減少や食糧危機への備えがあります。2050年には世界人口が100億人を超えるとされる一方で、日本は人口が約2割減となり1億人を切ると言われています。アジアを中心にコメの需要が高まり、穀物の争奪戦が起きるとの予測もあります。そうした未来に向け、国内自給率の向上、コストを抑えて大量生産・輸出できる体制の構築が急務です。

ナカヤチさんは浜通りをその実践の場と位置付けています。農地や支援制度に恵まれたこの地で、「10年以内に200%自給自足地域にしたい」と語ります。特に大熊町は、農業に従事する若者や企業が多いことが魅力だといいます。

今後はさらに農地を拡大し、大熊町でもコメの増産を行っていく計画です。「目指せ1000ha！Wワーク大歓迎」とのこと。今後の展開に期待です！



OICはどなたでも無料で利用できます。居合わせた人と話したり、本や新聞を読んだりすることができる交流スペースから、静かな場所で作業に集中したいときに利用できるコワーキングスペースまで、さまざまな部屋があります。ぜひお気軽にご来館ください！



大熊町からの

お知らせ



内容 日時 会場  
対象 費用 持ち物  
定員 申し込み方法  
期 申し込み期限  
問 問い合わせ先  
☎ 電話番号 FAX ファクス  
✉ メールアドレス  
WEB ウェブサイト

お知らせ



大熊町公式LINE  
Eを始めました!



町は、町民の皆さまへの情報発信のため町公式LINEを8月1日から始めました。町政情報やイベント情報などを随時発信予定です。ぜひお友達登録をお願いします。

※町公式LINE導入に伴い、町からのお知らせメール、広報おおくまお知らせ版を9月15日で廃止します。お知らせメールを登録されていた方は解除申請等の手続きは必要ありません。

問 総務課 秘書広聴係  
☎ 0240(23)7568

移住を余儀なくされたこと  
による精神的損害  
賠償請求について



東京電力の賠償のうち、平成26年に追加された「移住を余儀なくされたことによる精神的損害」について、事故発生時点における生活の本拠が大熊町の方で、平成24年5月31日以前にお亡くなりになられた方も、東京電力への請求で賠償の対象となる場合があります。請求がお済みではない方は、東京電力が確認しますので、コールセンターまでご連絡をお願いします。

問 東京電力コールセンター  
☎ 0120(926)404

## ツール・ド・ふくしま 2025 開催 および交通規制のお知らせ



自転車ロードレース「ツール・ド・ふくしま 2025」が9月7日(日)に開催されます。レース開催に伴い、大熊町周辺では、次の時間帯で交通規制が予定されています。交通規制は、レース隊列の最後尾が通過後に順次解除していきます。

皆さまに、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

### ■全面交通規制(予定)

時 9月7日(日)

- ・午前5時50分～7時10分頃  
国道6号
- ・午前8時～11時20分頃  
国道288号(田村市から大熊町区間の一部)～県道35号線(大熊町から檜葉町)

問 福島民報社事業局

(平日午前10時～午後5時)

☎ 024(531)4171

問 企画調整課 企画調整係

☎ 0240(23)7584

### ■位置図



※交通規制の時間帯・場所に変更があれば、ツール・ド・ふくしま HP でお知らせします。

※大熊町内での交通規制時刻を表示しています。



## 水路の調査等を実施しています



町は、農業用排水路に対する破損や土砂堆積等の現況を確認するため、水路とその周辺の目視調査を実施します。

調査期間中はご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

### ■対象範囲

熊字旭台および錦台地内  
(熊川周辺・位置図参照)



### ■調査期間

令和8年2月27日(金)まで

問 農業振興課 農林土木係

☎ 0240(23)7138

## 行政相談を行います



9月および10月の2か月間は「行政相談月間」です。

行政相談は、役所(国、県、市区町村)等の仕事に関して、苦情や困っていること、心配なこと、わからないこと、要望したいことなどについて相談に応じ、その解決をお手伝いするものです。

大熊町では松永秀篤さんが総務省より行政相談委員を委嘱されています。

行政相談委員はいつでも相談に



行政相談員  
松永秀篤さん

応じていますが、行政相談月間内の、次の日程で「特設相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。

**時** 9月26日(金)  
午前9時30分～正午  
午後1時～午後4時

**場** 大熊町役場本庁舎 1階相談室

問 総務課 行政係  
☎ 0240(23)7569

お願い



フリガナの通知書  
をご確認ください



5月26日の改正戸籍法施行により、令和8年度から戸籍にフリガナが記載されます。

記載される予定のフリガナについて通知書を発送しましたのでご確認ください。フリガナが誤っている場合はマイナポータルや郵送、

または住民税務課(各出張所・連絡事務所では届出できません)、最寄りの市区町村窓口で届出てください。フリガナが正しい場合は届出不要です。

### ■届出できる方

●氏のフリガナ

戸籍の筆頭者(筆頭者が除籍されている場合は、その配偶者、その子)

●名のフリガナ

本人(ただし15歳未満の方は親権者等の法定代理人。18歳未満の方は、本人または親権者等の法定代理人)

●制度に関すること／法務省コールセンター

☎ 0570(05)0310

●通知書の発送状況などに関すること／町コールセンター

☎ 0246(68)8262

問 住民税務課 住民係  
☎ 0240(23)7146





## 令和7年度特定疾患患者見舞金の申請を忘れずに



町は、指定難病・特定疾病患者等(未成年の場合はその保護者)に対し特定疾患患者見舞金を支給しています。年度ごとに申請が必要です。忘れずに申請してください。

### ■基準日

令和7年4月1日

※4月2日以降に受給者証等の交付を受けた場合は、交付を受けた日を基準日とする。

### ■対象者

基準日に大熊町に住民票があり、次のいずれかに該当する方

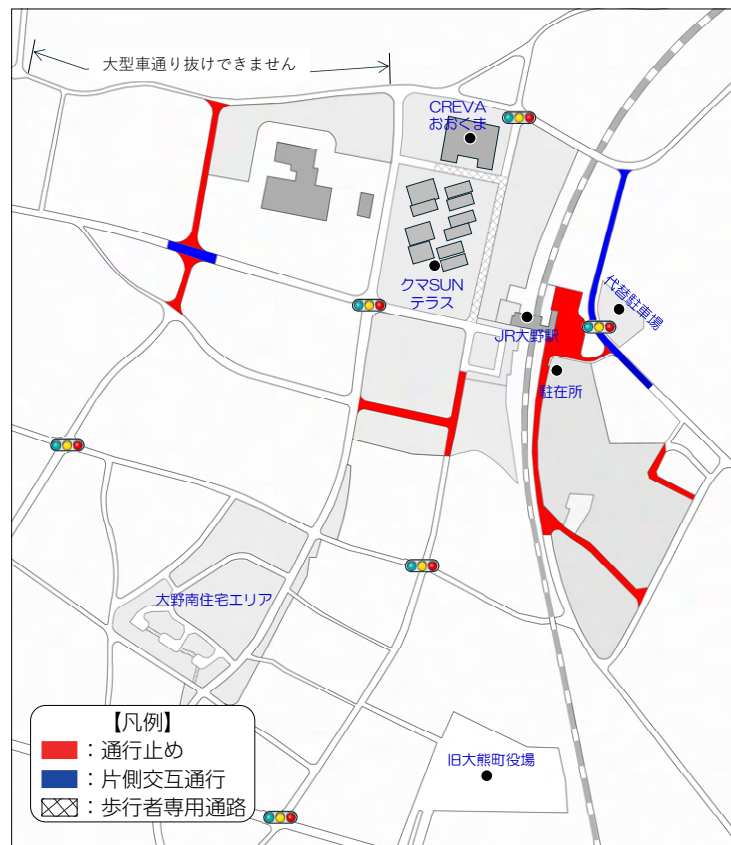
- ①「指定難病医療費受給者証(福島県知事発行)」所持者
- ②「小児慢性特定疾病医療受給者証(福島県知事発行)」所持者
- ③「特定疾病療養受療証(健康保険の保険者発行)」の所持者、または腎臓機能障がいによる慢性透析治療を受けている方で身体障がい者手帳の所持者(人工透析、血漿分画製剤を投与している先天性血液

## 基盤整備工事に伴う9月の通行止め箇所について



下野上地区一団地の復興再生拠点市街地形成施設事業の基盤整備工事および道路等工事のため、次の図の範囲で通行止めを行っています。通行の際は、現地の案内看板等のご確認をお願いします。

### ■9月の通行止め箇所図



問 UR 都市機構 東北震災復興支援本部  
大熊復興支援事務所 ☎ 0246(38)8127  
問復興事業課 建設係 ☎ 0240(23)7019

凝固第Ⅷ因子障がいまたは先天性血液凝固第Ⅸ因子障がい「血友病」、血液凝固因子製剤の投与に起因する抗ウイルス薬を投与している後天性免疫不全症候群で受療中の方

### ■支給額 2万円(年度額)

### ■申請方法

申請書「特定疾患患者見舞金受給資格認定申請書」に必要書類を

添付して提出してください。

※申請書は町のホームページから印刷・ダウンロードできます。郵送をご希望の方は健康保険課にご連絡ください。

### ■必要書類

①～③に該当することが分かる受給者証・受療証または手帳のコピー

※有効期限が切れていないもの

### ■振込口座

新規で申請する場合は振込先口座を記入してください。継続して申請する場合は昨年同様の口座に振り込みます。

### ■申請期限

令和8年2月27日(金)

### ■申請・問い合わせ先

健康保険課 保健衛生係

☎ 0240(23)7419



## 国勢調査に 回答ください



今年は5年に一度の国勢調査の年です。

国勢調査は、国内に住んでいる方および世帯の実態を把握し、生活環境の改善や防災計画の立案など、生活に欠かせないさまざまな行政施策に役立てられる国の最も重要な統計調査で、9月から10月にかけて実施します。

10月1日現在、国内に在住のすべての方と世帯が調査対象となり、住民票などの届出場所に関係なく、普段住んでいる場所で調査を行います。

「普段住んでいる場所」とは、3か月以上住んでいる場所か、3か月以上住む予定の場所をいいます。

9月20日(土)以降に調査員が各世帯を訪問し、調査書類(オンライン回答用IDおよび紙の調査票等)を配布しますので、ご理解とご協力をお願いします。

### ■回答方法

◎インターネット

◎紙の調査票を郵送

◎調査員へ提出

パソコン、スマートフォンやタブレットからの回答は24時間受け付け可能です。調査員の回収が不要なインターネットでの回答を推奨しています。

### ■回答期限

◎インターネット

9月20日(土)～10月8日(水)

◎紙の調査票を郵送、調査員へ提出

10月1日(水)～10月8日(水)

※国勢調査を装った不審な連絡や訪問(かたり調査)にご注意ください。国勢調査員は、顔写真付きの「国勢調査員証」を携帯しています。「調査員証を携帯していない」「金銭を要求してくる」など、不審に感じた場合には、速やかにお住まいの市町村統計担当課または企画調整課までご連絡ください。

問企画調整課 企画調整係

☎ 0240(23)7584

## 大野病院の南西部交差点に 環状交差点(ラウンドアバウト)が完成します



※車両の通行する部分が環状(ドーナツ状)の信号機のない交差点で、道路標識により車両がその部分を『時計回りに通行』することが指定されている交差点のことです。

※10月以降、五差路交差点も環状交差点(ラウンドアバウト)整備を開始する予定です。

### ■環状交差点の交通ルール

#### 交差点に入るとき「左折」

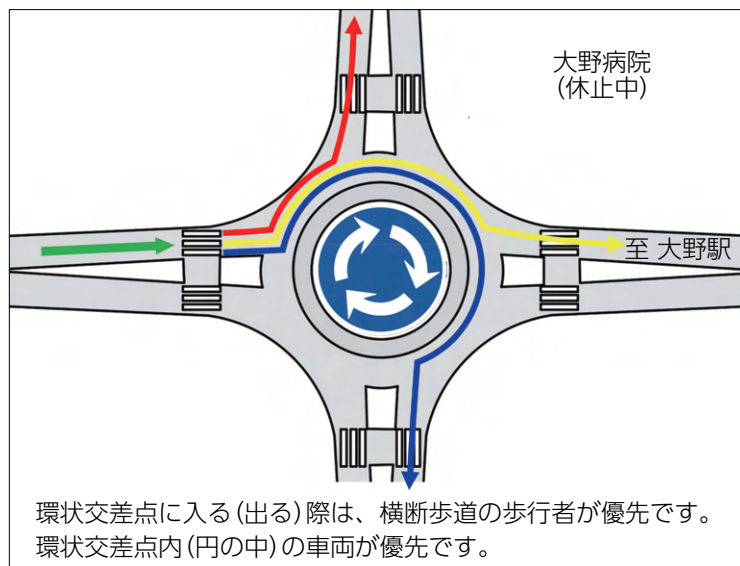
- ・徐行または一旦停止して左折  
※右折できません
- ・歩行者に注意

#### 交差点を出るとき「左折」

- ・左ウィンカーを出して左折
- ・歩行者に注意

問復興事業課 建設係

☎ 0240(23)7019





## ニホンザルに ご注意ください



町内でニホンザルが目撃されています。ニホンザルを見かけた場合、近づくずに速やかに農業振興課までご連絡ください。

問 農業振興課 農政係

☎ 0240(23)7137

## 募集・イベント



## 大熊町職員採用候補者試験を実施します



大熊町は次の日程で試験を実施します。詳細は町ホームページをご覧ください。

### ■職種

資格免許職(土木職)

### ■採用予定人数

若干名

### ■資格要件等

### ◎年齢要件

昭和50年4月2日以降に生まれた方

### ◎資格等

民間企業等において、土木関係の設計・積算・施工管理等に関する職務経験を3年以上有する方

### ■試験内容

作文試験、口述試験

### ■試験

時 10月20日(月)

場 大熊町役場 2階大会議室

(大川原字南平1717)

期 ◎窓口/9月8日(月)から10月3日(金)の平日午前8時30分〜午後5時15分◎郵便/10月1日(水)消印有効

問 総務課 行政係

☎ 0240(23)7569

## 農業者座談会を開催します



今年から営農が再開された特定復興再生拠点区域内で地域計画を策定するため、座談会を次の通り開催します。地域の農業の将来に向けて話し合うほか、関係機関からも地域の営農について説明をいただく予定です。

農業者や農地を持っている方、

集落の代表者などをはじめ、野上・下野上・熊地区に縁のある方はぜひご参加ください。なお、当日の参加も可能です。

時 9月25日(木)午後1時30分

場 交流施設 link 大熊 多目的ホール

問 農業振興課

申 農業振興課内 農業委員会事務局

☎ 0240(23)7137

## おおくま希望の翼の参加者を募集します



オーストラリア・バサースト市で語学研修と国際交流に参加希望する生徒・学生を募集します。

時 令和8年3月21日(土)〜3月29日(日)

期 9月1日(月)〜9月30日(火)

※ 9月30日(火)消印有効

### ■選考日程

10月中旬

### ■派遣予定人数

15人以内※最小催行人数5人

詳細は同封のチラシまたは町ホームページをご確認ください。

問 生涯学習課 社会教育係

☎ 0240(23)7194

## 再生賃貸住宅・子育て支援住宅の入居者を募集します

大川原地区にある子育て支援住宅と大川原・原地区にある再生賃貸住宅の入居者を募集します。入居を希望される方は、入居申込書を提出してください。詳しくは町ホームページをご覧ください。担当課までお問い合わせください。

### ■募集住宅

◎再生賃貸住宅

・大川原再生賃貸住宅

(南平1930-1)

2LDK(メゾネット)・・・1戸

・原再生賃貸住宅(原67-10)

3LDK(戸建)・・・1戸

◎子育て支援住宅

(南平1930-3)

3LDK(戸建)・・・1戸

問 生活支援課 生活支援係

☎ 0240(23)7444



再生賃貸住宅



子育て支援住宅



**下野上地区（原・大野南・旭台）宅地分譲の案内および申し込みについて**



町は、下野上地区（原・大野南・旭台）の宅地分譲を実施します。

次の日程で現地見学会と申し込みを実施しますので、資料を希望される方は生活支援課までご連絡ください。

今後も定期的に募集を実施する予定です。

**対原・大野南・全町民の方**

旭台・中間貯蔵施設用地内、下野上地区一団地事業区域内に居住されていた方

**時** ①10月17日（金）午前10時～午後4時／②10月18日（土）午前10時～正午

**場** 宅地分譲現地案内所（原コミュニティ・スペース）

※現地申込・見学会は予約不要です。会場へ直接お越しください。

**■郵便申込期間**

**期** 9月1日（月）～10月10日（金）当日消印有効

※町へ資料を請求し、ご確認のう

えお申し込みください。

**問** 生活支援課 移住定住支援係

**☎** 0240(23)7456

**テクノアカデミーの学生を募集します**

県は、令和8年度入学生を募集中です。

**■推薦入学試験（学校推薦型選抜）**

・出願期間

9月16日（火）～9月26日（金）

・試験日

10月3日（金）

**■推薦入学試験（総合型選抜）**

・出願期間

10月20日（月）～10月28日（火）

・試験日

11月7日（金）

入学に関するお問い合わせは各校まで。



郡山



会津



浜

**今年のふるさとまつりは駅西開催！**



**時** 11月1日（土）

午前10時～午後4時（予定）

**場** 大野駅西交流エリア（CREVA おおくま・クマSUNテラス）

内 多くの町民の方が参加できる「フルーツイベント」計画中！

**■出店申込**

会員の皆さまには別途ご案内します。

※当協会では「正会員」、「準会員」、「賛助会員」を募集しています。

※イベント参加申し込みができる「準会員」を新たに設置しました。

年額1,000円

**問** 大熊町観光協会

**☎** 0240(23)7101

**生涯学習講演会を開催します**



市民と行政が参画し図書館の可能性を広げ成長を続ける瀬戸内市民図書館。その開館準備に携わり初代館長を務めた嶋田先生の講演です。ぜひご参加ください。

**時** 9月5日（金）

講演会 午後1時30分～3時30分

座談会 3時40分～4時30分

**場** 大熊町役場本庁舎 2階

大会議室

**定** 40人（ごなたでも参加できます）

**講師** 嶋田学氏（京都橘大学教授）

**大熊町文化展の出展作品を募集します**



大熊町文化展を10月28日（火）から11月1日（土）まで大熊町役場で開催します。

出展作品は例年と同じく種類は問いませんが、高価で盗難や破損の恐れがあるものは出展をお控えください。

出展申込書は同封の文化展チラシについています。多くの方の出展をお待ちしています。

**時** 10月28日（火）～11月1日（土）

**場** 大熊町役場 1階多目的ホール

**■作品受付（持込）期間**

10月7日（火）～10月15日（水）

※平日の午前9時～午後5時

**問** 生涯学習課 社会教育係

**☎** 0240(23)7194



## 福島広域雇用促進支援協議会から

●行くしかない!!

働きたいネットの就職面接会

時 9月26日(金)

午後1時30分～3時

場 ならはスカイアリーナ(檜葉町大谷字上ノ原16番地)

■参加企業

相双地域等の企業25社(企業の詳細はホームページをご覧ください)

■参加方法

電話、ホームページから予約または当日参加

予約をオススメしています。詳細は「働きたいネット」で検索!

●高校生と保護者のみなさまへ「高校生就職応援ナビ」

「公式LINE友だち募集中!」

■福島で働きたい高校生必見!

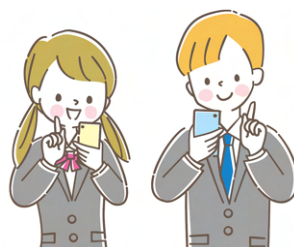
就職の準備に役立つ情報をお届けします!



魅力的な企業の情報が満載!掲載企業を拡大中!

問 福島広域雇用促進支援協議会  
福島統括窓口

☎ 024(524)2121



## 福島第一原発の廃炉に関する対話



東京電力・福島第一原子力発電所の廃炉進捗状況をお伝えし、廃炉に関する皆さまのさまざまな疑問にお答えする対話の会を開催します。

時 9月26日(金)

午後6時～7時30分

場 linkる大熊(多目的ホール)

申 QRコードから

問 原子力損害賠償・廃炉等支援機構

☎ 03(5545)7103

(担当:金内)

## 文部科学省 原子力損害賠償紛争解決センター (ADR センター) からのお知らせ

### 平日夜間・土曜窓口を開設します

詳しい開設日および時間、予約方法等はこちらをご覧ください



平日昼間に時間を取れない方のための窓口を開設します。  
※無料で弁護士等と話すことができ、その場で申し立ても可能です。

#### ■開設日時

- ① 10月4日(土) 午後1時～5時
- ② 11月5日(水) 午後4時～8時

#### ■予約受付期間(土日・休日を除きます)

- ① 9月1日(月)～9月25日(木)
  - ② 10月1日(水)～10月24日(金)
- ご予約は電話で。☎ 024-941-0164  
(予約電話受付 平日午前10時～午後4時)

#### ■利用方法

- ① 福島事務所へ来所(郡山駅東口徒歩5分)、**予約優先制**
- ② 自宅等から電話・オンライン (Zoom)、**完全予約制(先着順)**



問 原子力損害賠償紛争解決センター

☎ 0120-377-155 (年末年始を除く平日午前10時～午後5時)

## 原子力損害賠償 相談会のご案内



大熊町内で無料相談会を開催します。

弁護士相談、請求書作成のお手伝いをご希望の方は、電話での予約をお願いします。

時 9月12日(金)

午前10時～午後4時

場 linkる大熊 研修室1

(大川原南平1207-1)

問 原子力損害賠償・廃炉等支援機構(NDF)

☎ 0120(330)540

(予約専用・通話無料)

環境省 福島地方環境事務所  
からのお知らせ

## 中間貯蔵施設見学会を開催します



時 9月12日(金)、13日(土)

申 中間貯蔵事業情報センター

☎ 0240(25)8377

問 福島地方環境事務所 中間貯蔵

部中間貯蔵総括課

☎ 024(563)1293

※9月20日(土)～9月26日(金)まで、輸送を休止します。

## おおくま町物語 伝承の会



内 まち物語コンサート昭和村公演  
唄と舞踊の共演(第1・3部)／民謡と民話のつどい(第2部)

時 9月14日(日)

午前10時30分開場／11時30分～

午後3時開演

場 昭和村公民館 大ホール

■ 参加者募集中

紙芝居に唄と踊りを組み合わせた「絵おと芝居」の読み手と踊り手を募集しています。詳細はお問い合わせください。

■ 稽古場所

原再生賃貸住宅コミュニティスペース(大熊町)／白虎団地集会所  
(会津若松市)

問 代表 橘秀人

☎ 090(5352)2576

## CREVAおおく までピアノ演奏会 が開かれます



内 ゆうか先生と音楽を楽しもう  
Withクラリネット

時 9月20日(土)

午前11時30分～午後1時

場 産業交流施設CREVAおおく

ま CREVAホール

費 無料 申不要

問 福島県応援隊(渡辺)

✉ [fn_watanabe@yahoo.co.jp](mailto:fn_watanabe@yahoo.co.jp)

## おおくまいわき 友の会



内 会津の美味しいフルーツ狩り

時 9月29日(月)午前7時～

場 ラパークいわき集合・出発

費 4000円

申 必要 定35人

期 9月18日(木)

問 奥山和枝

☎ 090(5234)2467

問 伊東光子

☎ 090(3645)2765

## 大熊町いわき会



内 警察署員による詐欺被害防止の講演会

時 9月17日(水)午前10時から

場 いわき市泉公民館

(いわき市泉町4丁目13-11)

費 300円(弁当付き)

申 必要 定30人

問 宮本明

☎ 090(5188)8163

## ふるさとおおくま会



内 みんなで健康づくり&食事会

時 9月24日(水)午前10時から

場 いわき市草野公民館

(いわき市平泉崎向原28)

費 300円(弁当付き)

申 必要 定30人

期 9月16日(火)

問 石橋英雄

☎ 090(2270)8138

問 富田睦子

☎ 090(3531)9776

問 杉内俊子

☎ 090(3649)6051



## 下野上1区



内第7回ゴルフ大会

時10月30日(木)午前8時30分集合

場小名浜カントリー倶楽部(いわ

き市小名浜上神白東大沢1-44)

対下野上1区の皆さん

費2000円

(プレー費などは個人負担)

期9月30日(火)

問小田貴浩(事務局)

090(2793)2462

問横山常光(会長)

090(4882)0113

## 駅前地区



①内パークゴルフ大会

時9月27日(土)

午後0時30分集合/1時開始

場広野町二ツ沼総合公園パーク

ゴルフ場(広野町大字下北迫字

大谷地原65-3)

期9月15日(月・祝)

②内ゴルフ大会

時10月18日(土)

午前8時30分集合/9時開始

場湯本スプリングスカントリー

クラブ(いわき市遠野町滝山ノ

神24-5)

期9月30日(火)

問中里

090(9535)8404

問浜本

090(2279)7340

問栃本

090(6224)3253

## 大熊町山田会



内芋煮・バーベキューを楽しもう

時10月5日(日)午前10時

場渡辺宅

費1000円

申必要 定30人

問石田和枝

090(7326)7444

## 熊川区



内令和7年度第2回熊川区パーク

ゴルフ交流会

※終了後パークゴルフ場施設内で

懇談会を開催します。クラブを申

し込む方は事前にお伝えください。

時9月28日(日)午前9時受け付け

9時30分競技開始

場広野町二ツ沼総合公園パークゴ

ルフ場(広野町大字下北迫字大谷

地原65-3)

費500円(保険・プレー代)

期9月20日(土)

問宇佐見忠

090(8251)4667

問鎌田恭行

090(7792)9119

## 昭和52年度卒業 大熊中同窓会



内同窓会

時10月18日(土)午後5時

場檜葉町天神岬展望の宿 天神

(檜葉町北田上ノ原27-29)

費申込時にお伝えします

期9月15日(月・祝)

申幹事に電話で

問川井和也(幹事)

090(8781)6903

問市原敏道(幹事)

080(6581)0921

問野口(吉田)美佐子(幹事)

090(3643)9925

## 健康



### 家トレ教室



内筋トレ、脳トレ

時9月2日(火)、16日(火)午前10

時30分~正午(受け付け10時)

場中通り連絡事務所

定15人

申電話で前日までに

対大熊町民の方

持タオル、飲み物、運動靴

問中通り連絡事務所

024(983)0686

### 保健センター

開放日



赤ちゃんから高齢者の方が集う  
場として、また、お散歩の途中の  
寄り道や熱中症予防のために涼み  
所としてもお気軽にお立ち寄りく  
ださい。

お茶コーナーのほか、おもちゃ  
や絵本、健康に関する情報を設置  
しています。健康相談・介護や認  
知症・栄養相談もできます。

※保健センター前で生活循環バスも停車します。

時 9月17日(水)、10月29日(水)

午前9時～午後4時まで

場 大熊町保健センター

(下野上字金谷平565)

内 ◎移動図書／午前10時～正午

◎いちごカフェ／午後1時30分

～3時30分

■特別企画予定

◎体力測定会／9月17日(水)

午前10時30分～11時30分

お子さんから高齢の方までなたでも参加できます。

問 健康保険課 保健衛生係

0240(23)7419

## 子育て



### 子育てひろば



① 栄養士のお話、身長体重測定、個別相談

時 9月16日(火)

② 内リトミック、身長体重測定、個別相談

時 10月28日(火)

時 10月28日(火)

### 〈共通〉

時 午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場 いわき出張所

定 親子5組

申 電話で1週間前までに

対 未就学児と保護者(祖父母も可)

持 飲み物、おむつ、バスタオル

※体重測定希望の方・おむつ交換

の際は、ご自身でバスタオルをお

持ちください。

問 健康保険課 保健衛生係

0240(23)7419

### 移住定住をサポート！

#### 町移住定住支援センターの最新情報はこちら▶



- 9/6 ペットで移住者交流会 Meet 開催
- 9/13 発見 Oh! KUMA 写真ワークショップ開催
- チャレンジ応援プログラム募集中！
- くまジョブ(求人情報サイト)

問 大熊町移住定住支援センター ☎ 0240(23)7103

## 消防署から

問 富岡消防署 予防係 ☎ 0240(22)2119

### 9月9日は救急の日



救急の日とは、救急業務および救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に昭和57年に定められ、救急の日を含む1週間を救急医療週間としています。万が一に備え、皆さんも救急車の正しい利用方法について考えてみませんか。

突然の重い病気やひどいケガなど、緊急性が高いときは、すぐに救急車の要請が必要です。

救急車を呼んだほうがいいのか、自分で病院を受診すればいいのか、判断に困った時は右記相談窓口をご利用ください。

#### 福島県救急電話相談 #7119 毎日24時間

急な病気やけがをした際、#7119に電話すると受診や救急車要請の必要性に対して看護師による助言を受けることができます。

#### 福島県こども救急電話相談 #8000 毎日午後6時～翌朝8時まで

夜間急にお子さんの具合が悪くなった時に#8000に電話することで、お子さんの様子をお聞きし、家庭で可能な対処法などについてのアドバイスを専門家が行い、必要があれば受診可能な医療機関を案内します。



# 教えて すこやかライフ

## 通いの場のご紹介

大熊町の「通いの場」は  
こちらから▶



人生会議とは…自分がこれからどう  
生きたいか、希望を話し合うこと、  
年齢に関係なく、自分の気持ちを伝  
える機会です。

## 介護のギモン - 9月は「認知症月間」 -

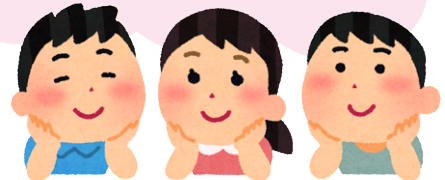


1994年に国際アルツハイマー病協会(ADI)と世界保健機関(WHO)が9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、2012年からは9月を「世界アルツハイマー月間」と決めました。また、令和6年1月1日に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」においても、**9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定め、**広く認知症についての関心と理解を深めるとされています。

この取り組みに賛同する自治体や企業は、月間中にテーマカラーの“**オレンジ**”にちなんだキャンペーンを実施しています。大熊町でもマリーゴールドの花や、のぼり旗を展示するなど取り組みを行う予定です。

皆さんもお近くの“**オレンジ**”の取り組みを見つけてみませんか？

認知症について、自分ごととして理解し、自分自身や家族が認知症であることを、周囲に伝え、自分らしい暮らしを続けていくためにはどうするべきか、一緒に考えていきましょう。



世界アルツハイマーデー 🔍

## 暮らしの安心を支える福祉サービス(福島県内)

サービスを受けるためには、申請が必要となります。

### 在宅老人介護用品給付事業 (おむつ券)

おおむね65歳以上の高齢者で、要介護認定が要介護3以上の常時介護用品を必要とする在宅の高齢者に対し、月額5,000円を限度に給付券を交付しています。

本来は、町が指定する薬局等から給付券と引き換えに介護用品を購入することとなりますが、避難中の期間は、領収書(レシート)の提出で償還払いとしていますので、指定薬局等はありません。

### 大熊町認知症高齢者等 個人賠償責任保険事業

医療機関等からの診断により認知症による徘徊の恐れがあると認められた場合は、家族等の承諾で大熊町認知症高齢者等個人賠償責任保険に加入することができます。日常生活の中での偶然な事故により、認知症高齢者等の方ご本人やご家族が法律上の損害賠償責任を負う場合に、その賠償金を保険で補償し、認知症高齢者等の方やご家族が、安心して地域で暮らせるように支えていく事業です。

(対象：おおむね40歳以上の方)

## “ロコモティブシンドローム”って知っていますか？

運動器の疾患によって、「立つ」「歩く」といった機能(移動機能)が低下している状態のことをロコモ(ロコモティブシンドローム)といいます。

人間にとって日常的な移動手段である「立つ」「歩く」の動作に支障をきたすと、**ADL(日常生活動作)の低下を及ぼし**、要支援・要介護状態を早めてしまいます。

いつまでも元気な足腰でいることでまだまだ人生を楽しみたいものですね。

### ～ロコモティブシンドロームの予防法～

- ①継続した**運動**…有酸素運動や筋トレ
- ②**食生活**の改善…主食・主菜・副菜等バランスよく
- ③**姿勢**の改善…猫背の改善、体の柔軟性を強化する
- ④**睡眠**の改善
- ⑤**ストレス**の解消



## 家トレ教室の紹介

大熊町役場・中通り連絡事務所内で7月から**月2回**、家トレ教室を開催しています。**ロコモティブシンドロームの予防にも効果的です。**

私たちがこれからも元気に生活するためには、継続した「**運動**」やバランスのよい「**栄養**」が大切です。

家トレ教室では、はじめに「自分の身体の状態を知って」、自宅でできる簡単な「運動」や「脳トレ」などを紹介しています。そして、管理栄養士による「栄養講話」も予定しています。

みんなで楽しく運動することでストレス発散にもつながります。この機会にお友達を誘ってはじめてみませんか？

**問**大熊町役場 中通り連絡事務所

☎024(983)0686



## 母子健康手帳交付希望の皆さまへご妊娠おめでとうございます



大熊町こども家庭センター**おおくまっこ**は、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援のため母子健康手帳の交付時に、保健師等の専門職が妊婦さんの体調や心配事のお話をうかがいます。

母子健康手帳交付希望の方は日程調整をしますので本庁舎・各出張所にご連絡ください。



子育て支援アプリ

「すくすく♡おおくまっこby母子モ」







柏崎 佑哉  
(公認心理師)



松永 妃都美  
(保健師)



折田 真紀子  
(保健師)

# 教えて おおちゃん 放射性物質



何かと疑問の多い放射性物質について、長崎大学の専門家の皆さんが解説します。

私たち長崎大学は、大熊町での復興支援活動の一環として毎月「放射線と健康」をテーマとした連載を掲載しています。

大熊町で実施させていただいたアンケート調査は、昨年度で4回目となりました。毎年調査する利点は、質問に対する経年変化が確認できることです。私たちは、特に放射線の健康への影響に関する認識や食品に対する不安の傾向に注目しています。そこで今回は、食品に対する不安の変化についてご報告します。大熊町で生産、採取された食品の摂取に不安がある、あるいはどちらかといえばあると回答された方の割合は、令和3年度は50.4%、令和4年度は51.5%と過半数を超えていましたが、令和6年度はその割合が37.5%となりました(図1)。不安に思う方の割合が減少した要因として、実際に大熊町内で暮らす方が増えてきたことが考えられます。図2のように「帰還した」あるいは「新規転入した」方が、他のグループよりも不安に思っている方が少ないことがわかります。また、18歳から39歳の比較的若い世代に不安を感じている方が少ないことも明らかになりました。しかしながら、現在も大熊町の食品に対する不安を持っている方が多いことから、私たちは引き続き食の安全性についても情報を発信していきます。

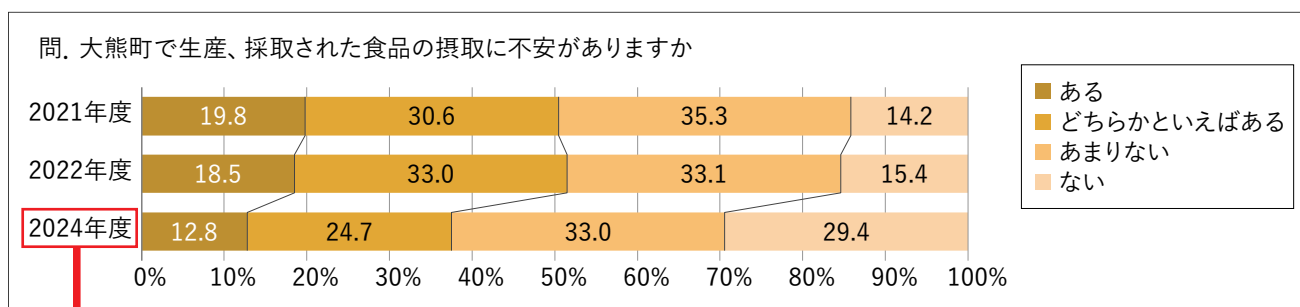


図1. 大熊町の食品に対する不安の経年変化

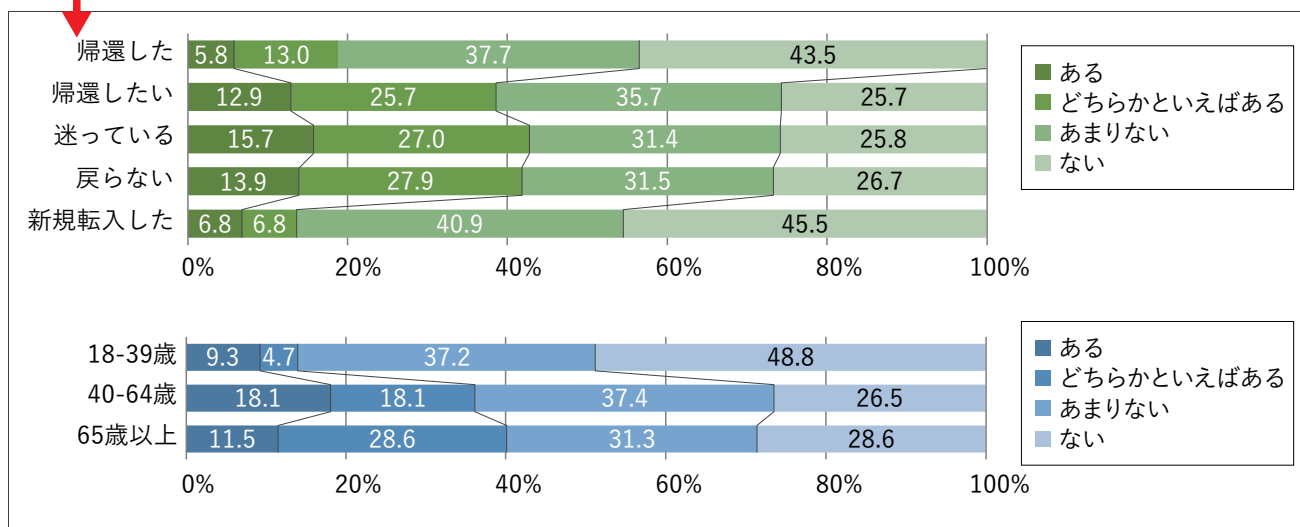


図2. 町への帰還意図と転入者、および年齢群と食品の不安との関連 (2024)

長崎大学は、放射線被ばくと健康についてのご相談をいつでもお待ちしております。大熊町役場健康保険課 (☎ 0240-23-7419) を通じてお気軽にお問い合わせください。

## 町民掲示板

各地のコミュニティ団体や行政区、  
同級会など、町民の皆さまからのお便りです。

### おおくま町中通り会



6月20日、なりた温泉でバーベキュー交流会を開催しました。不思議なもので、みんなで囲む食事はいつもよりたくさん食べることができました。お腹も心も満たされる、最高の1日となりました。次回も皆さんのご参加を心よりお待ちしております！

### 熊1区婦人会

熊1区婦人会 通称すみれ会  
(会員 25 人、代表 益子真由美)  
は6月29日、磐梯熱海温泉萩  
姫の宿栄楽館で交流会を行いました。

県内外から会員9人が参加し、来賓に仲野剛議会議長をお迎えし、大熊町の現状や将来の事、懐かしい話に時間を忘れて語り合いました。



# ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

# ハロウィンジャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

**9月19日金 2種類同時発売!** 発売期間 9/19金~10/19日  
抽せん日 10/28日

公益財団法人福島県市町村振興協会

各1枚 300円



# おおくま



# Photo News



## ／まあちゃんのお月見／

8月8日、ピアガーデンでにぎわう大野駅西口に、まあちゃんのシェアリングカーが停まっていました。楽しげな笑い声が響くなか、まあちゃんは静かに空を見上げ、まんまるの満月に見とれているようでした。

### 各 種 問 い 合 わ せ 先

(記載のない市外局番は0240です)

#### ゼロカーボン

町ゼロカーボン補助金制度事務局

☎0120-978-820

#### 医療・福祉

町診療所

☎23-7170

ふたば医療センター附属病院

☎23-5090

町社会福祉協議会

☎23-5171

#### 教育

認定こども園 学び舎ゆめの森

☎23-4462

義務教育学校 学び舎ゆめの森

☎23-5341

#### 移住・定住・帰還支援

町移住定住支援センター

☎23-7103

おおくままちづくり公社

☎23-7101

#### 商工・観光・交流

町観光協会

☎23-7101

町インキュベーションセンター

☎23-7721

町商工会

☎23-7380

交流施設 linkる大熊

☎23-7676

宿泊温泉施設ほっと大熊

☎23-5767

#### 郵便

大熊郵便局

☎32-2222

#### 警察・消防

双葉警察署

☎22-2121 (緊急通報 110)

富岡消防署

☎22-2119 (緊急通報 119)

災害情報専用テレホンサービス

☎26-0366

#### 電気

東北電力コールセンター

☎0120-066-774

#### ガス

福島県 LP ガス協会 相双支部

☎0244-22-1141

#### 上水道

双葉地方水道企業団

☎25-5323

(下水道は町役場復興事業課)

#### 電話

NTT 東日本相談申し込みダイヤル

☎116

#### ごみ

双葉地方広域市町村圏組合

南部衛生センター

☎25-4609

#### 除染・中間貯蔵施設

除染と中間貯蔵施設に関する問い合わせ窓口

☎0120-027-582

一時立ち入りコールセンター

☎0120-220-788



## こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
吉 本 愛 華 高 橋 悠 斗	剛 ・ 由 希 雅 ・ 莉 佳	大 野 大



## ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
小 嶋 翔 平 綿 井 稜 太	西大和久 西大和久	松 井 奈々美 中 村 樹 嶺	福 島 市 福 島 市



## おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住 所
渡 部 信 子 吉 田 利 孝 松 田 睦 夫	83 歳 73 歳 79 歳	諏 訪 清 水 新 町

令和7年7月届出

### —お詫び—

広報おおくま8月1日号12ページお知らせ欄「環境影響評価方法書の縦覧を行います」記事において1行目に誤りがありましたので訂正します。

正：住友商事は、 誤：田村市は、

## 広報はホームページでも ご覧いただけます。

広報おおくまは町ホームページでも公開しています。パソコンやスマートフォンからも町の情報をご覧いただけますのでぜひご活用ください。

大熊町 HP



Facebook



Instagram



問大熊町役場 総務課 秘書広聴係

### —編集後記—

9月1日の「防災の日」にあわせ、担当課の協力を得て防災特集を企画しました。ちょうど紙面の編集作業中に津波警報が発令され、災害はいつ起こるか分からないという現実を改めて痛感しました。日頃からの備えと情報共有の大切さを感じる機会となりました。

(梅田)

## 人のうごき

令和7年7月末現在

### 住民基本台帳

人 口 9,899人

世帯数 4,183世帯

### 町内居住者数

人 口 1,505人

(うち帰還者321人)



居住地ごとの状況は町ホームページをご覧ください。

## 町内の空間線量

(令和7年8月15日午前9時現在)

町内で空間線量を測定しているモニタリングポストの数値をお知らせします。

表は避難指示が解除された区域に設置している機器を抜粋して掲載しています。

町全体のデータは、町環境測定サイネージ、町ホームページからご確認ください。

測定地点名		空間放射線量 ( $\mu$ Sv/h)
中屋敷集会施設		0.10
大熊町役場		0.08
福島給食センター		0.14
やすらぎ霊園		0.07
野上二区地区集会所		0.51 *
インキュベーションセンター (旧大野小学校)		0.13
大熊町保健センター		0.30
大野駅		0.14
大熊町文化センター		0.29
旭台公園		0.31
学び舎ゆめの森		0.12
大和久区地区集会所		0.35 *
町区集落センター		0.48
参 考	いわき市役所	0.06
	郡山市役所	0.07
	会津若松市役所 (追手町第二庁舎)	0.04

※機器調整中のため直近の計測データを記載しています (令和7年6月10日午後3時時点)





長月  
September

# おおくまカレンダー

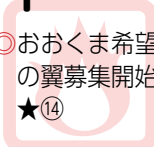
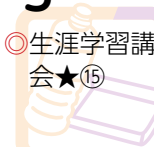
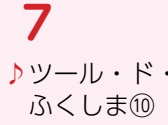
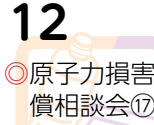
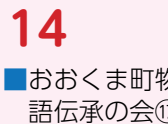
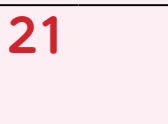
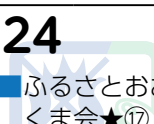
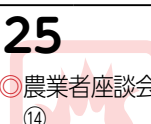
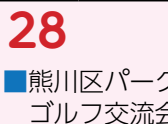
今月の紙面情報をまとめました。  
丸数字 (①など) は、  
詳しい内容を掲載したページ番号です。

## 町内のゴミ回収日



▲分別方法は  
こちらから

南部衛生センターごみ受入日 午前8:30～11:30

日	月	火	水	木	金	土
 1 ◎おおくま希望の翼募集開始★ ^⑭ 可燃・紙	 2 ●家トレ教室★ ^⑮ 可燃・紙	 3 ●家トレ教室★ ^⑮ 可燃・紙	 4 ●家トレ教室★ ^⑮ 可燃・紙	 5 ◎生涯学習講演会★ ^⑮ ペット・プラ	 6 ◎移住者交流会 Meet ^⑮	
 7 ♪ ツール・ド・ふくしま ^⑩ 可燃・紙	 8 可燃・紙	 9 ●家トレ教室★ ^⑮ 可燃・紙	 10 ●家トレ教室★ ^⑮ 可燃・紙	 11 ◎原子力損害賠償相談会 ^⑰ ◎中間貯蔵施設見学会 (12日～13日)★ ^⑰ 可燃・紙	 12 ◎写真ワークショップ ^⑰ ♪ 敬老会	
 14 ■おおくま町物語伝承の会 ^⑰ 可燃・紙	 15 敬老の日 ●家トレ教室★ ^⑮ ●子育てひろば★ ^⑰ 可燃・紙	 16 ●家トレ教室★ ^⑮ ●子育てひろば★ ^⑰ 可燃・紙	 17 ■大熊町いわき会★ ^⑰ ●保健センター開放日／体力測定会 ^⑮ 可燃・紙	 18 ◎農業者座談会 ^⑭ ◎行政相談「特設相談所」 ^⑮ ◎廃炉に関する対話★ ^⑮ ペット・プラ	 19 ◎ピアノ演奏会 ^⑰ 可燃・紙	
 21 ●熊川区パークゴルフ交流会★ ^⑮ 可燃・紙	 22 ●熊川区パークゴルフ交流会★ ^⑮ 可燃・紙	 23 秋分の日 ●熊川区パークゴルフ交流会★ ^⑮ 可燃・紙	 24 ■ふるさとおおくま会★ ^⑰ 不燃・カン	 25 ◎農業者座談会 ^⑭ ◎行政相談「特設相談所」 ^⑮ ◎廃炉に関する対話★ ^⑮ ペット・プラ	 26 ◎行政相談「特設相談所」 ^⑮ ◎廃炉に関する対話★ ^⑮ ペット・プラ	
 28 ■熊川区パークゴルフ交流会★ ^⑮ 可燃・紙	 29 ■おおくまいわき友の会★ ^⑰ 可燃・紙	 30 ●熊川区パークゴルフ交流会★ ^⑮ 可燃・紙				

**【実施団体】**  
♪ 主なイベント    ◎ その他  
■ 各コミュニティ団体  
● 保健センター  
● 出張所・連絡事務所  
● おおくまコミュニティづくり実行委員会  
(★マークがついているイベントなどは予約が必要です)

【実施団体】  
♪ 主なイベント ◎ その他  
■ 各コミュニティ団体  
● 保健センター  
● 出張所・連絡事務所  
● おおくまコミュニティづくり実行委員会  
(★マークがついているイベントなどは予約が必要です)

駅西交流エリア



大川原交流ゾーン



OIC



まちづくり公社



社会福祉協議会

